

日程表

【2日目】2024年11月3日（日）

都市センターホテル

	第1会場 3F コスモスホールA	第2会場 5F オリオン	第3会場 6F 601	ポスター会場 3F コスモスホールB
8:00		10 モーニングセミナー 【帯状疱疹の早期治療の必要性和注意点】 座長：秋下雅弘 演者：白濱茂穂 共催：マルホ株式会社		
9:00	00 シンポジウム5 【サルコペニアの基礎研究は どこまで進んだか？】 座長：佐久間邦弘／小川純人 演者：杉本 研／井上愛子／ 榎木裕紀／小川 渉	00 優秀演題セッション 座長：赤坂 憲／真田樹義 演者：沢谷洋平／山越聖子／ 細山 徹／大浦美弥／ 世古俊明／呂 偉達	00 シンポジウム8 【消化器外科とサルコペニア・フレイル】 座長：海道利実／田中 栄 演者：中田秀一／山本和義／ 野澤宏彰／海道利実	
10:00		40 認知症予防学会合同シンポジウム 【認知症予防のエビデンスと社会実装】 座長：荒井秀典／浦上克哉 演者：大塚 礼／土井剛彦／ 櫻井 孝／浦上克哉	00 教育講演 4 【骨格筋量維持の分子基盤と食品機能の可能性】 座長：石井好二郎 演者：佐藤隆一郎	
11:00	10 特別講演 【ミトコンドリア呼吸鎖超複合体と 筋肉および健康長寿】 座長：植木浩二郎 演者：井上 聡		40 教育講演 5 【老年症候群とフレイル】 座長：安藤富士子 演者：小島太郎	
12:00	20 ランチョンセミナー4 【サルコペニア・フレイルのリスクを ふまえた高齢者糖尿病の診療】 座長：杉本 研 演者：赤坂 憲 共催：住友ファーマ株式会社メディカルサイエンス部	20 ランチョンセミナー5 【サルコペニア・フレイルに対する漢方の可能性】 座長：田中 栄 演者：小川純人 共催：クラシエ薬品株式会社	20 ランチョンセミナー6 【がん悪液質モデルにみられる サルコペニアに対するプラセンタエキスの影響】 座長：飯島勝矢 演者：大澤匡弘 共催：株式会社日本生物製剤	
13:00	20 シンポジウム6 【保存期CKD、透析期CKDと フレイル・サルコペニア】 座長：菅野義彦／加藤明彦 演者：森 克仁／角谷裕之／ 吉野 純／山口智也	20 シンポジウム7 【指導士活性化小委員会立ち上げ！ ～指導士の夢と悩みを語るシンポジウム～】 座長：佐藤宏樹／溝神文博 演者：溝神文博／小林隆洋／ 内橋 恵／橋本典生	20 シンポジウム9 【転倒・転落予防における フレイル・サルコペニア対策】 座長：柴木宏実／山田 実 演者：山田 実／鈴木みずえ／ 安延由紀子／大河内二郎	13:50～ 13:50～14:50 ポスター発表10 【運動・リハビリテーション2】 ポスター発表11 【予防・医療行政2】 ポスター発表12 【予防・医療行政3】 ポスター発表13 【基礎研究2】 ポスター発表14 【疫学研究3】 ポスター発表15 【疫学研究4】 ポスター発表16 【診断・病態学2】 ポスター発表17 【嚥下・口腔関連】 ポスター発表18 【その他2】
14:00	50 表彰式、閉会式			
15:00	下記セッションは現地実施のみ（オンデマンド配信無し）となります。 ・特別講演（3日） ・ランチョンセミナー ・モーニングセミナー ・ポスター発表 ・総会 ・開会式 ご注意ください。			
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				



座長：

荒井 秀典

国立長寿医療研究センター

略 歴

1984 年 京都大学医学部卒業
1991 年 京都大学医学部大学院医学研究科博士課程修了 1991 年 京都大学医学部老年科助手
1993 年 カリフォルニア大学サンフランシスコ校研究員
1997 年 京都大学医学部老年内科助手
2003 年 京都大学医学部老年内科講師
2009 年 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻教授
2015 年 国立長寿医療研究センター副院長
2019 年 国立長寿医療センター理事長 現在に至る日本サルコペニア・フレイル学会代表理事、日本老年学会理事長日本老年医学会理事、日本老年薬学会理事、日本脆弱性骨折ネットワーク理事日本学術会議第 25 期 26 期会員（第 2 部、臨床医学委員会）専門は老年医学、フレイル、サルコペニア、転倒・骨折、認知症



座長：

浦上 克哉

略 歴

1983 年 3 月 鳥取大学医学部医学科卒業
1988 年 3 月 鳥取大学大学院博士課程修了（医学博士）
1989 年 4 月 鳥取大学医学部脳神経内科・助手
1996 年 8 月 鳥取大学医学部脳神経内科・講師
2001 年 4 月 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・教授
2006 年 6 月 日本老年精神医学会・理事
2011 年 9 月 日本認知症予防学会・理事長
2016 年 4 月 北翔大学・客員教授（併任）
2022 年 4 月 鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座（寄付講座）教授

JSY-4

認知症予防の取り組み～とっとり方式認知症予防プログラムの開発と普及も含めて～



浦上 克哉

鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座

本年厚生労働省から認知症が減少し、軽度認知障害（MCI）が増えていることが報告された。このことは認知症予防ができることを示し、今後はMCI対策が重要になってくることを示唆している。

とっとり方式認知症予防プログラムは、鳥取県、日本財団と鳥取大学の共同プロジェクトで伯耆町を研究フィールドとして実施したものである。選定したMCIを無作為に2群に分けて介入研究を行った。介入プログラムは運動、知的活動、コミュニケーションと座学である。その結果、認知機能の改善、上下肢の筋力アップ、柔軟性の改善を認めた。現在このプログラムの普及・啓発を行っている。

日本認知症予防学会は2011年に発足し、認知症予防のエビデンス創出と認定、そしてエビデンスに基づいた認知症予防の普及・啓発、専門人材の育成（認知症予防専門士、認定認知症領域検査技師、認知症予防専門医、認知症予防ナース、認知症予防専門薬剤師）、多職種協働・地域連携の実現を3本柱に取り組んでいる。現在2,600名を超える会員数に成長しているが、認知症患者数から見ると十分とは言えない。今後、学会の会員数及び専門人材を増やすと共に、目標を同じくする学会との連携を重要と考えている。昨年からは始まった日本サルコペニア・フレイル学会との連携を強化して健康寿命延伸に貢献していきたい。

略 歴

- 1983年3月 鳥取大学医学部医学科卒業
- 1988年3月 鳥取大学大学院博士課程修了（医学博士）
- 1989年4月 鳥取大学医学部脳神経内科・助手
- 1996年8月 鳥取大学医学部脳神経内科・講師
- 2001年4月 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・教授
- 2006年6月 日本老年精神医学会・理事
- 2011年9月 日本認知症予防学会・理事長
- 2016年4月 北翔大学・客員教授（併任）
- 2022年4月 鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座（寄付講座）教授